

自衛官募集横断幕の設置



座間トンネル



国道 16 号沿い

神奈川地方協力本部相模原地域事務所（所長 林2陸尉）は、4月18日（月）座間トンネル、4月25日（月）、国道16号沿いの株式会社リガルジョイントビル屋上、5月1日（日）にはJR橋本駅及びJR淵野辺駅の歩道デッキにそれぞれ自衛官募集横断幕を設置した。

国道16号沿いの横断幕は、募集相談員の好意で今年から設置したもので、日中の交通量が非常に多く渋滞する為、横断幕が目に入りやすい環境にあり、また駅の歩道デッキの横断幕は、改札口から出た経路の沿線上で目に留まるため、より広く市民に自衛官募集を周知できる位置に設置している。

相模原地域事務所は、「今後も募集相談員会等と連携し、自衛官募集に理解を求めると共に、広報活動を積極的に実施し、募集成果の向上に繋げたい」としている。

山北町各自治会長に自衛官募集を説明



山北町自治会長研修会の様子



自衛官募集の説明をする所長

神奈川地方協力本部小田原地域事務所（所長 米田2陸尉）は、4月21日（木）、山北町の自治会長研修会に参加し、自衛官募集の説明を実施した。

本研修会は、山北町の自治会長約50名が参加するもので、小田原地域事務所は、自衛官募集のリーフレットやチラシなどを配付し、自衛官募集制度について説明するとともに、募集相談員の活動を紹介し、適齢者の情報提供を依頼した。

併せて、町役場の担当や、警察及び消防などと意見交換等を実施した。

小田原地域事務所は、「今後も、平素から行政との関係を良好に保ち、あらゆる機会を有効に活用して自衛官募集を実施していく」としている。

相模の大風まつりで広報活動



空を舞う大風

神奈川地方協力本部相模原地域事務所（所長 林2陸尉）は、5月4日及び5日に開催された相模の大風祭り（相模原市南区）に、相模原地域自衛官募集相談員会が出展した広報ブースを支援した。

相模の大風まつりに出場する、128畳の凧は、日本一の大凧と謳っている。大凧にはその年々の題字が描かれており、今年の題字は、幸福を大凧で世界中に運びたいという願いが込められ「福風」に決定した。

相模原地域事務所は、「今後も、募集相談員会と連携して、地域のイベントの場を活用して効率的に、市民に密着した広報活動を行い、自衛隊の理解を更に深めると共に、自衛官募集の成果に繋げたい」としている。